

避難困難区域での 地区防災計画への取り組み

上釜町内会 (宮城県石巻市)



2016年3月12日
上釜町内会自主防災会

上釜地区の概要

- ・津波避難には運河に架かる3本の橋を渡り、内陸への遠方避難又は、2階以上への垂直避難となる。
- ・地区内に避難所はなく、指定避難時所まで距離がある。

- ・地区人口 震災前 約1,300世帯 3,200名
現在 約 550世帯 1,300名
- ・東日本大震災時、地区内は全て約3mの浸水域
- ・海、川、運河の3方向を水域に囲まれ、高台がない避難困難区域に指定されている
- ・地区内に避難道路、高盛り土道路が計画されている



避難計画作成までの道のり

127名参加



防災本部の図上訓練

★地図の見方に困惑する場面も。
様々な事象への対応を模索しあった。



上釜ふれあい広場での避難訓練

★石巻サッカー協会と連携した児童の避難訓練を実施
(スポ小を中心に年間約4万人以上が利用している)



地域の問題点を話し合ったワークショップ

★合計6回のワークショップを開催。
迅速な避難や、要援護者への対応などの協議を重ねた



グループディスカッション



車イスでの模擬避難訓練



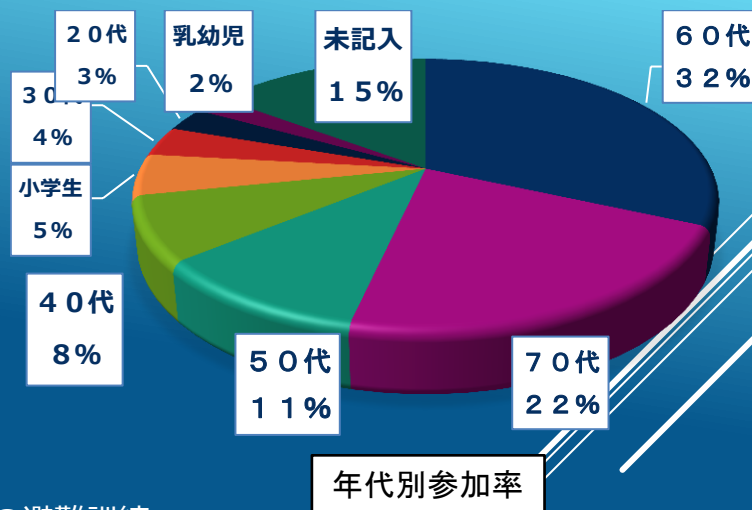
避難者名簿に記入



- ・訓練参加195名、地区人口に約15%
市内参加率7.3%よりは高いが、実際の被害を考えると、まだまだ低い。
- ・町内でも参加率に差がある。
- ・若い世代の参加率向上が課題
- ・要援護者リストに基づいた協力者づくりが急務



11月15日 避難訓練・総合訓練実施



【避難訓練】

- ・町内3ヶ所の避難集合場所への避難訓練

【総合訓練】

- ・炊出し訓練
- ・応急手当訓練
- ・初期消火訓練
- ・119番通報講話
- ・災害伝言ダイヤル「171」の啓発
- ・災害情報メール配信サービス手続き
- ・住民アンケート
- ・電気自動車の展示
- ・大塚製薬様ブース